

第128号 令和4年7月23日(土)発行
発行責任者 晝場 浩司
編集 明星会本部
発行 社会福祉法人 明星会

【住所】〒250-0052
神奈川県小田原市府川752-5
【TEL】0465-32-7740
【FAX】0465-32-7741



竹の子学園

竹の子だより



放課後等デイサービスほろぷ
パン工房ハッピーで
パン作り体験

こうやってやるんですよ

みんなでパシャリ!



おそろじ共同作業!!



講師はハッピーのメンバー!

うふふ〜♪



上手にやるなー



おうちでもやってみようね!



ああやってのびすのか!





社会福祉法人 明星会 決算報告



第一号第一様式（第十七条第四項関係）

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

社会福祉法人明星会 法人単位資金収支計算書

社会福祉法人明星会 法人単位事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月 31日

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月 31日

(単位:円)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	10,500,000	10,989,093	-489,093
	障害福祉サービス等事業収入	633,530,000	631,920,287	1,609,713
	生活保護事業収入	3,974,000	3,974,000	0
	借入金利息補助金収入	117,000	117,000	0
	経常経費寄附金収入	260,000	113,000	147,000
	受取利息配当金収入	2,000	1,836	164
	その他の収入	10,424,000	10,310,858	113,142
	事業活動収入計(1)	658,807,000	657,426,074	1,380,926
	支出			
	人件費支出	408,260,000	405,164,131	3,095,869
	事業費支出	92,363,000	88,679,640	3,683,360
	事務費支出	105,151,000	101,038,661	4,112,339
就労支援事業支出	13,200,000	14,168,942	-968,942	
支払利息支出	660,000	623,177	36,823	
その他の支出	3,305,000	3,050,991	254,009	
事業活動支出計(2)	622,939,000	612,725,542	10,213,458	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	35,868,000	44,700,532	-8,832,532	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	801,000	2,361,000	-1,560,000
	固定資産売却収入	15,000	14,580	420
	施設整備等収入計(4)	816,000	2,375,580	-1,559,580
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	9,450,000	9,446,000	4,000
	固定資産取得支出	2,990,000	4,428,528	-1,438,528
	ファイナンス・リース債務の返済支出	680,000	680,400	-400
	施設整備等支出計(5)	13,120,000	14,554,928	-1,434,928
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-12,304,000	-12,179,348	-124,652
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	1,640,000	1,566,770	73,230
	その他の活動による収入計(7)	1,640,000	1,566,770	35,073,230
	支出			
	積立資産支出	4,420,000	4,299,350	120,650
	その他の活動支出計(8)	4,420,000	4,299,350	35,120,650
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,780,000	-2,732,580	-47,420
	予備費支出(10)	0	0	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	20,784,000	29,788,604	-9,004,604
	前期末支払資金残高(12)	205,480,881	205,480,881	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	226,264,881	235,269,485	-9,004,604	

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収入			
	就労支援事業収益	10,989,093	10,730,081	259,012
	障害福祉サービス等事業収益	631,920,287	621,241,308	10,678,979
	生活保護事業収益	3,974,000	3,974,000	0
	経常経費寄附金収益	113,000	231,632	-118,632
	その他の収益	1,680	2,082,150	-2,080,470
	サービス活動収益計(1)	646,998,060	638,259,171	8,738,889
	費用			
	人件費	406,626,711	420,475,666	-13,848,955
	事業費	88,679,640	86,611,933	2,067,707
事務費	101,038,661	99,615,158	1,423,503	
就労支援事業費用	14,151,140	13,557,864	593,276	
減価償却費	27,408,131	28,418,524	-1,010,393	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,520,587	-11,962,188	1,441,601	
サービス活動費用計(2)	627,383,696	636,716,957	-9,333,261	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	19,614,364	1,542,214	18,072,150	
サービス活動外増減の部	収入			
	借入金利息補助金収益	117,000	129,000	-12,000
	受取利息配当金収益	1,836	1,912	-76
	その他のサービス活動外収益	10,309,178	11,095,597	-786,419
	サービス活動外収益計(4)	10,428,014	11,226,509	-798,495
	費用			
	支払利息	623,177	693,948	-70,771
	その他のサービス活動外費用	3,050,991	3,239,864	-188,873
	サービス活動外費用計(5)	3,674,168	3,933,812	-269,644
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,753,846	7,292,697	-538,851
経常増減差額(7)=(3)+(6)	26,368,210	8,834,911	17,533,299	
特別増減の部	収入			
	施設整備等補助金収益	2,361,000	1,048,500	1,312,500
	固定資産売却益	14,580	0	14,580
	事業区分間繰入金収益	530,547	0	530,547
	特別収益計(8)	2,906,127	1,048,500	1,857,627
	費用			
	固定資産売却損・処分損	11	5,679	-5,668
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,431,000	2,181,360	249,640
	事業区分間繰入金費用	530,547	0	530,547
	特別費用計(9)	2,961,558	2,187,039	774,519
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-55,431	-1,138,539	1,083,108	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	26,312,779	7,696,372	18,616,407	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	400,663,628	392,967,256	7,696,372
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	426,976,407	400,663,628	26,312,779
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)-(15)-(16)	426,976,407	400,663,628	26,312,779

社会福祉法人明星会 法人単位貸借対照表
令和 4年 3月 31日現在

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）

(単位:円)

	資産の部				負債の部		
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	248,525,105	222,783,194	25,741,911	流動負債	38,861,743	45,034,938	-6,173,195
現金預金	134,512,796	109,279,667	25,233,129	事業未払金	7,927,517	7,774,833	152,684
事業未収金	110,644,152	106,748,465	3,895,687	その他の未払金	1,097,178	4,757,831	-3,660,653
未収金	0	3,601,805	-3,601,805	1年以内返済予定設備資金借入金	8,664,000	9,446,000	-782,000
貯蔵品	221,252	124,518	96,734	1年以内返済予定リース債務	623,700	680,400	-56,700
商品・製品	42,700	42,330	370	職員預り金	4,029,348	4,585,874	-556,526
原材料	158,877	141,445	17,432	賞与引当金	16,520,000	17,790,000	-1,270,000
前払費用	2,431,500	2,431,500	0	固定負債	117,533,850	125,043,650	-7,509,800
仮払金	513,828	413,464	100,364	設備資金借入金	73,742,000	82,406,000	-8,664,000
固定資産	534,671,265	555,872,979	-21,201,714	リース債務	0	623,700	-623,700
基本財産	402,189,415	418,135,830	-15,946,415	退職給付引当金	43,791,850	42,013,950	1,777,900
土地	88,519,920	88,519,920	0	負債の部合計	156,395,593	170,078,588	-13,682,995
建物	941,417,880	941,417,880	0	純資産の部			
減価償却累計額 △	627,748,385	611,801,970	15,946,415	基本金	47,293,020	47,293,020	0
その他の固定資産	132,481,850	137,737,149	-5,255,299	基本金	47,293,020	47,293,020	0
建物	136,060,085	136,060,085	0	国庫補助金等特別積立金	152,531,350	160,620,937	-8,089,587
構築物	51,604,338	51,604,338	0	国庫補助金等特別積立金	152,531,350	160,620,937	-8,089,587
車両運搬具	40,107,104	43,166,136	-3,059,032	次期繰越活動増減差額	426,976,407	400,663,628	26,312,779
器具及び備品	77,226,868	78,478,283	-1,251,415	次期繰越活動増減差額	426,976,407	400,663,628	26,312,779
減価償却累計額 △	226,880,095	224,981,736	1,898,359	(うち当期活動増減差額)	26,312,779	7,696,372	18,616,407
有形リース資産	3,402,000	3,402,000	0				
権利	1,871,200	1,871,200	0				
ソフトウェア	258,500	1,082,893	-824,393				
退職給付引当資産	43,791,850	42,013,950	1,777,900				
差入保証金	5,010,000	5,010,000	0				
その他の固定資産	30,000	30,000	0				
資産の部合計	783,196,370	778,656,173	4,540,197	純資産の部合計	626,800,777	608,577,585	18,223,192
				負債及び純資産の部合計	783,196,370	778,656,173	4,540,197

※詳細については、社会福祉法人明星会 ホームページをご参照ください。

令和三年度 事業報告

令和三年度は主に新型コロナウイルス感染症対策と経営改善の取り組みを行いました。竹の子祭をはじめとした行事・レクリエーションを縮小・中止し、事業所ごとに感染予防対策を行いました。また、経営改善の取り組みとして、限定職員制度・ICT導入に向けての取り組みを行いました。

竹の子学園は、四月八日に新型コロナウイルス感染症が発生し、安全宣言まで約三か月間を要しました。感染症蔓延時は、多くの法人や関係機関にご協力をい

役員会等開催報告

令和四年度 監事監査

令和四年五月二十六日、真田監事及び和田監事による監事監査を実施しました。

令和四年度 第一回理事会

令和四年五月三十一日竹の子学園にて開催。▼決議事項は以下の通り。①令和三年度事業報告承認②

令和三年度計算関係書類及び財産目録承認③役員選任の提案④定時評議員会開催承認⑤共同募金会分配による消防設備交換工事。▼報告事項。①監事



ただきました。蔓延収束後も、BCP(事業継続計画)の検討を継続しています。また、神奈川県より「障害者支援施設等意思決定支援簡易想定モデル事業」を受託し、推進会議や研修等を実施しました。

短期入所・日中一時支援事業の利用数が減少しました。

竹の子ケアセンターは、稼働率が九十%となりました。

パン工房ハッピーは、外部販売数が少しずつ回復しています。パン作り体験を開催し、地域との交流を図りました。

竹の子ホームは、新しい生活様式を踏

監査報告②令和三年度資産の総額の変更に登記③令和三年度社会福祉充実残額の算定結果等。

令和四年度 定時評議員会

令和四年六月十六日竹の子学園にて開催。▼決議事項は以下の通り。①令和三年度計算書類及び財産目録、資産の総額の変更登記及び監事監査報告承認

②理事の選任。

▼報告事項。①令和三年度事業報告②令和三年度社会福祉充実残額等。

理事は瀬戸理事が退任し、新たに坂井正志理事が選任されました。

(藤澤)



まえながら、地域での生活をより充実したものになりました。

相談支援センターエールは、「足柄上地区障害者等委託相談支援事業」を受託継続しました。ピアサポーターフレンズ活動等は、感染予防対策を行った上で会議等に参画しました。

放課後等デイサービスぽつぽは、学校や行政、他事業所、ご家族と連携を図りながら柔軟に対応しました。

公益事業の学習支援・居場所づくり事業ハッピー・ONE・STEPは、学習支援を実施し、八名が高校進学、他二名が大学等への進学を果たしました。(藤澤)

意思決定支援の取り組みについて

竹の子学園では神奈川県意思決定支援の委託業務を受けて、昨年度に簡易想定モデル事業を行い、今年度は普及想定モデル事業として実施する事になりました。

意思決定支援って何をするの?と思われるかもしれませんが、ご利用者自身が意思決定を必要とする場面を、自らの意思で選択が出来るように支援していく事です。

今年度、ご利用者三名をモデルとして選び、支援を進めています。情報を聞き出したり、会議に参加したり、コミュニケーションツールとしてベクスを活用し、分かりやすく意思を確認出来るような場面を作り、チームで利用者者の意思決定を応援していきます。(佐藤)

赤い羽根共同募金

明星会は、平成二十四年から公益事業(委託)として生活困窮世帯等の子どもへの学習支援・居場所づくり事業に取り組んできました。その中で、学習支援にパン工房ハッピーのパンやお菓子等、居場所作り時に昼食・飲み物等の「食糧支援」を法人負担で続けてきました。令和三年度、神奈川県共同募金会(赤い羽根)の助成金に応募したところ、地道な地域貢献活動として認められ、共同募金助成金の受配が決定し、食糧支援の一部に活用できるようになりました。今後も子供たちの楽しみでもある「パン」「お弁当」などの提供を続けていきます。なお、法人内「パン工房ハッピー」のパンつながりで、子ども達がパン作りを体験する活動などの交流も行っています。

(晝場)

学習支援風景



パン工房ハッピー

今後の出張販売予定

8/7 金太郎祭り
8/16 塚原駒千代観音祭

市役所・役場も
出張販売しています。

小田原市役所

場所 2階障害福祉課前
販売日 月1～2回
予定 8/26, 9/9, 9/30
時間 12:00～12:45

大井町役場

場所 大井町役場内町民ホール
販売日 毎月第3月曜日
予定 8/22, 9/12, 10/17
時間 12:00～12:50

夏季限定



かき氷販売中!(店頭にて)
イチゴ・メロン・レモン
ブルーハワイ
ミルクトッピング無料
¥100

南足柄市役所

場所 1階食堂入口
販売日 月2～3回
予定 8/3, 8/17, 8/31
時間 12:00～12:30

イベントにも出店できますので是非ご相談ください。

Facebook

メールアドレス
pan-happy@mist.ocn.ne.jp



～ 価格改定のお知らせ ～

この度、小麦粉や食用油など原料価格の大幅な高騰を受け、令和4年6月1日から、一部商品の価格を改定することになりました。何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

期間限定パン

6～8月期間限定で湘南ゴールドあんぱんを販売しています。白あんと相性バッチリ!



湘南ゴールドあんぱん
¥150

人気商品の紹介



かわいい形♪
メープルブレッド
4個入り ¥100 15個入り ¥300




カレーパン
¥150



うすくてサクサク
アーモンドの
いい香り~
チュイル
¥150

苦情解決

明星会では、苦情解決責任者(総合施設長)のもと、各事業所の管理者・サービスマネージャーを受付担当として苦情解決に努めています。

令和三年度に二件の苦情がありました。(二件目)法人内事業所で支援員が利用者様に不適切な対応をしていると苦情がありました。虐待案件の可能性があり、県と市に報告するとともに、利用者様への支援を再度振り返り、事業所及び全職員に虐待のない支援を徹底しました。(二件目)法人内事業所の送迎車が地域住民の方のご自宅前に停車(待機)していたことで、その住民の方が自宅からの出入りに困っていると苦情がありました。このことから送迎車の停車を住民の方に支障のない場所に変更するとともに、法人内の各事業所についても同様な配慮を行うよう周知徹底しました。今後も寄せられた苦情について、真摯に受け止め、必要な見直しを行い、よりよい支援の提供に努めます。(晝場)

*社会福祉法第八十二条「社会福祉事業の経営者は、常に、その提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならない。」

令和四年度

新任研修



五月十八日、今年度最初の新任職員研修を開催致しました。受講者同士でまずは自己紹介し、その後お互いのストレンダスをしあい、和やかな雰囲気の中で、研修をスタートさせることが出来ました。明星会の運営方針、基本理念を始め、職業倫理、権利擁護、感染症対策、障害特性の講義を実施。普段現場で動き回っている職員にとって、座学は久しぶりだったようで、貴重な時間を過ごせたと意見がありました。午後からは緊急事態宣言下では控えていた法人内の各事業所の見学も実施することが出来、自分の所属する事業所以外の見学が出来たことはとても参考になったと感想がありました。(安藤)

善意の気持ち

▼小田原市社会福祉協議会様
玉ねぎ、ねぎ、じゃがいも、きゅうり、ピーマン、なす、にんにく

